



## ◆第2次新居浜市食育推進計画の基本的な方向

### 推進目標1 食を通じて豊かな心を育てる

全ての市民が健全で充実した食生活を実現できるよう、共食等の機会の提供を行うとともに、食べ物を無駄にせず、食に関する感謝の気持ちを育むなど、食を通じて豊かな人間形成を図っていくことを目指します。



### 推進目標2 生活習慣病の予防につながる食育を推進する

バランスのとれた食事を適量とることは、健康な生活を維持するために大切です。「早寝早起き朝ごはん」など、子どもの頃から基本的な生活習慣を身につけ、栄養バランスのとれた食生活の実践につながるよう食育を推進します。



### 推進目標3 食を取り巻く環境を整備する

すべての人が食育を実践できるよう、食生活改善推進協議会等、地域の団体や事業者との連携を強め、食育の輪を広げられるよう努めます。また、郷土料理、伝統食材、食事の作法等、伝統的な食文化の保護・継承を図ります。



## ◆第2次新居浜市食育推進計画の評価指標

食育の取組について、評価や現在の課題を基に具体的な目標を設定して、その成果や達成度を客観的に把握します。

目 標		現状値 (本計画策定時点)	目標値 (2024)
「食育」という言葉も意味も知っている人の割合の増加	男性	33.8%	50%
	女性	57.4%	70%
若い世代が朝食を毎日食べる割合の増加 (20~30代)		62.0%	80%
小学生が朝食を毎日食べる割合の増加		91.6%	100%
栄養バランスのとれた食事をしている人の割合の増加		64.9%	70%
生活習慣病予防のために適正体重の維持を心がけている人の割合の増加		65.6%	75%
ゆっくりよく噛んで味わって食べている人の割合の増加		50.4%	70%
一日一回以上家族や友人と食事を食べる「共食」の割合の増加		67.7%	80%
食品を選ぶ際に、愛媛県産を意識する人の割合の増加 ※市民アンケート調査		38.3%	50%
学校給食における地場産物を使用する割合の増加		34.1%	40%
食品ロス削減のために何らかの行動をしている人の割合の増加		—	80%

目標を達成できるように食育について考えてみよう！

新居浜まちゆい

